地方行政サービス改革の取組状況等（令和4年4月1日現在）

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
082198	茨城県	牛久市	都市　Ⅱ－3

(1)民間委託

【参考】

	直営(※)	今後の対応方針 【直営(※)を選択した団体のみ回答】	類似団体委託率	全国(市区町村分)委託率
本庁舎の清掃			100.0%	99.4%
本庁舎の夜間警備			100.0%	98.2%
案内・受付			88.3%	86.3%
電話交換			94.0%	90.2%
公用車運転			88.3%	87.6%
し尿収集			100.0%	98.1%
一般ごみ収集			98.8%	97.2%
学校給食(調理)			94.1%	73.2%
学校給食(運搬)			98.6%	91.0%
学校用務員事務	○	委託の予定なし	47.8%	38.2%
水道メーター検針			100.0%	98.9%
道路維持補修・清掃等			100.0%	97.2%
ホームヘルパー派遣			100.0%	99.2%
在宅配食サービス			100.0%	99.9%
情報処理・庁内情報システム維持			100.0%	99.8%
ホームページ作成・運営			98.8%	98.1%
調査・集計			100.0%	96.2%

※令和4年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

(2)指定管理者制度等の導入

【参考】

	公の施設数	制度導入施設数	導入率	前年度以降、導入が進んでいない理由	自治体職員常駐施設数	自治体職員を常駐で配置している事に対する考え方	類似団体導入率	全国(市区町村分)導入率
体育館	1	0	0.0%	施設管理・運営については一部業務委託をしており、民間のノウハウの導入やコスト削減が進められているため。	1	スポーツ関連部署の執務室が体育館内にあることで、現場対応の質と速さを担保することができる。	67.1%	40.8%
競技場（野球場、テニスコート等）	5	0	0.0%	既に施設管理・運営については一部業務委託をしており、民間のノウハウの導入やコスト削減が進められているため。	0		65.0%	49.2%
プール	1	0	0.0%	既に施設管理・運営については一部業務委託をしており、民間のノウハウの導入やコスト削減が進められているため。	0		76.9%	52.6%
海水浴場	0	0		0	0		33.3%	13.5%
宿泊休養施設（ホテル、国民宿舎等）	0	0			0		82.4%	84.8%
休養施設（公衆浴場、海・山の家等）	0	0			0		68.6%	75.4%
キャンプ場等	0	0			0		71.4%	59.7%
産業情報提供施設	0	0			0		61.7%	74.9%
展示場施設、見本市施設	0	0			0		50.0%	65.7%
開放型研究施設等	0	0			0		0.0%	43.0%
大規模公園	0	0			0		58.5%	44.6%
公営住宅	7	0	0.0%	老朽化が著しい住宅が多く、今後取り壊しや建て直しが必要となり、指定管理者制度にそぐわないため。	0		11.7%	16.5%
駐車場	15	15	100.0%		0		54.3%	36.8%
大規模霊園、斎場等	0	0			0		48.1%	23.3%
図書館	1	0	0.0%	市民あるいは外部団体等との調整、その他、施設の運用に関しては現在のところ直営が妥当と判断しているため。	1	図書館の運営についてはNPO法人と業務委託契約をしており、市民との協働またコスト削減が進められている。図書司書は会計年度任用職員を採用している。	26.0%	21.2%
博物館（美術館、科学館、歴史館、動物園等）	0	0			0		32.7%	28.6%
公民館、市民会館	7	0	0.0%	市民あるいは外部団体等との調整等、その他、施設の運用に関しては現在のところ直営が妥当と判断しているため。	4	常駐職員は施設管理のみを行っているわけではなく、一部署の執務室が施設内にあり広範囲にわたる業務を行っている。また市役所の出張所を兼ねているところもあり、職員が常駐している	35.2%	23.6%
文化会館	0	0			0		72.7%	52.1%
合宿所、研修所等（青少年の家を含む）	1	0	0.0%	現在は研修所としての利用はせず、文化財としての活用を検討しているため。	0		39.3%	49.8%
特別養護老人ホーム	0	0			0		100.0%	75.6%
介護支援センター	0	0			0		83.3%	47.9%
福祉・保健センター	5	1	20.0%	市民あるいは外部団体等との調整等、その他、施設の運用に関しては現在のところ直営が妥当と判断している。	2	定期的に利用している市民にとって、顔見知りの常駐職員がいることで、安心して気軽に利用することができる。	60.6%	52.9%
児童クラブ、学童館等	8	0	0.0%	今後外部委託も検討していく	0	児童クラブについては正職員常駐しておらず、会計年度任用職員で対応している	22.6%	24.0%

(3)窓口業務

総合窓口の設置

設置状況	設置済	→	予定時期	－

BPRの手法を用いた業務分析

取組状況		→	業務改革効果	

窓口業務の民間委託

委託状況	委託予定無し

【参考】

類似団体		全国(市区町村分)	
総合窓口設置率	委託率	総合窓口設置率	委託率
15.1%	41.9%	15.3%	28.8%

(4)庶務業務の集約化

実施状況	委託状況
実施予定無し	委託予定無し

対象部局				対象業務			
首長部局	企業局	教育委員会	その他	給与	旅費	福利厚生	財務会計

【参考】

類似団体	
実施率	委託率
57.0%	4.7%
全国(市区町村分)	
実施率	委託率
35.7%	3.5%

「実施予定無し」及び「首長部局未設置団体」は「未実施の理由」を、「実施予定あり」の団体は「実施予定時期」を記述してください。
【人口が5万人未満の団体は回答不要】

給与や旅費、財務会計等の業務はシステム化が図られており、現状では集約化の必要性はないと考えているため。

BPRの手法を用いた業務分析

取組状況		→	業務改革効果	

(5)自治体情報システムのクラウド化

実施済	○

類型	
自治体クラウド	
単独クラウド	○

【参考】

実施率(類似団体)	
自治体クラウド	単独クラウド
33.7%	88.4%
全国	
自治体クラウド	単独クラウド
46.5%	53.5%

(6)公共施設等総合管理計画

策定済	○	策定予定		→	策定予定時期	

【参考】

類似団体	全国(市区町村分)
策定割合	策定割合
100.0%	99.9%

(7)地方公会計の整備

統一的な基準による財務書類の作成状況（一般会計等財務書類）

作成済	○	作成予定		→	作成完了予定年度	0

【参考】

類似団体	全国(市区町村分)
作成割合	作成割合
89.5%	91.4%

（注1）統一的な基準による地方公会計については、原則として平成27年度から平成29年度までの3年間で整備するように要請されているが、当該調査の基準日はその初年度の開始時点である。

（注2）「作成済」の※印は、平成30年度決算から取引の都度、伝票単位ごとに仕訳を行う方法（日々仕訳）により令和元年度中に財務書類の作成を行う団体